

2022年5月

日本脊椎脊髄病学会・日本側弯症学会合同社会保険等システム検討委員会議事録

日 時：2022年5月11日（水）18：00～19：00

場 所：Web Zoom

参加：

・日本脊椎脊髄病学会：大鳥精司（担当理事） / 遠藤健司（委員長） / 渡辺航太 / 酒井義人 / 鈴木秀和 / 高野裕一 / 平井高志 / 牧 聡 / 宮城正行 / 平泉 裕

オブザーバー（次期委員）：松倉遊 / 坂井顕一郎

・側弯症学会：宮城正行（委員長） / 谷口優樹 / 井上 玄 / 藤田順之 / 酒井大輔 / 山縣正庸 / 八木 満

欠席：種市 洋 / 新井嘉容 / 青田洋一 / 辻 崇

外保連担当

JSSR 手術：遠藤、渡邊、実務：鈴木、牧、検査：高野、平井、処置：委員長、平泉、鈴木、平井、麻酔：平井、広報：高野

画像診断試案作成 WG：平井、生体検査医療材料 WG：高野

側弯症 手術：藤田、八木、実務：井上、宮城、処置：酒井大輔、検査：酒井大輔、麻酔：宮城

議事項目

1. 2022年度、JSSR 委員メンバーの入れ替えについて

次回より委員長は遠藤先生から平井先生に交代予定。委員も一部交代あり。

2. JSSR 理事会より報告（大鳥先生）

委員交代については次回理事会で承認決定

3. 新規技術委員会との連携について（セメント注入スクリュー、仙腸関節固定）

・セメント注入スクリュー：加算については想定していない

・仙腸関節固定：低侵襲デバイスについての新規技術で、現行仙腸関節固定術については

Kコードあり。試案に掲載されているかを確認。

今後は新規技術委員会からも本委員会にオブザーバー参加予定

4. NSJ 合同会議

次回本委員会で要望項目、担当を決定したのち合同委員会を開催する予定

5. 椎間板内酵素注入療法の緊急要望、他学会との連携について

まず PMDA の適正使用ガイドを変更していく。緊急要望については今回は見送り

6. JOANR の脊椎術式ごとの適正手術時間の設定（平泉先生）

日整会 JOANR WG たちあげ。各術式の“外れ値”を設定行く方針。

次回委員会は 6/8（水）18：00 より zoom 開催の予定とする。